

## 申請資格に関する誓約書

小樽市宿泊税システム整備費補助金の交付申請を行うに当たり、次に掲げる事項に誓約します。虚偽の宣誓を行った場合又は小樽市宿泊税システム整備費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に定める事項に違反した場合は、速やかに補助金を返還します。

- 1 申請書類等に記載した事項等について、事実と相違ありません。
- 2 要綱に定める申請要件を満たしていることを誓約します。
- 3 小樽市宿泊税の徴収開始日の前日までに、小樽市宿泊税条例第9条第1項に規定する特別徴収義務者としての届出を行わない場合は、小樽市からの求めに応じて補助金の返還を行うことに同意します。
- 4 本申請と同一の事由により、国から重複して補助又は助成を受けておらず、また、交付決定後も受けないことを誓約します。
- 5 申請書等に記載された情報について、公的機関（税務当局、警察、市町村等）の求めがあった場合、小樽市が情報を提供することに同意します。
- 6 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員。以下同じ。）又は暴力団関係事業者（暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者をいう。）に該当しない者であるとともに、今後これらの者とならないことを誓約します。
- 7 本補助事業の実施に当たり、上記の暴力団及び暴力団関係者が関与する事業者への発注及び契約を締結しないことを誓約します。
- 8 上記のほか、要綱の定めに従うことを誓約します。

（宛先）小樽市長

年 月 日

所 在 地

法人等名称

代表者名

印

※ ボールペンにて自署(代表者名)及び押印してください。  
シャチハタ不可